



かすや未来創造プロジェクト

本プロジェクトの企画内容

目的

町の長期的かつ総合的なまちづくりの指針となる第6次粕屋町総合計画に、
将来、地域やまちづくりの担い手となる中学生・高校生の意見を取り入れ、町に愛着や誇りを持つことができる計画を策定するため

プロジェクト全体の構成

(1) かすや未来創造 アンケート

対象

中学3年生

実施時期

2024年9月

概要

アンケート

(2) かすや未来創造カフェ

高校生

2024年9-10月

ワールドカフェ方式のワークショップ

(3) かすや未来創造 オンラインワークショップ

大学生 + 全世代

2024年12月

オンラインワークショップ

かすや未来創造アンケート

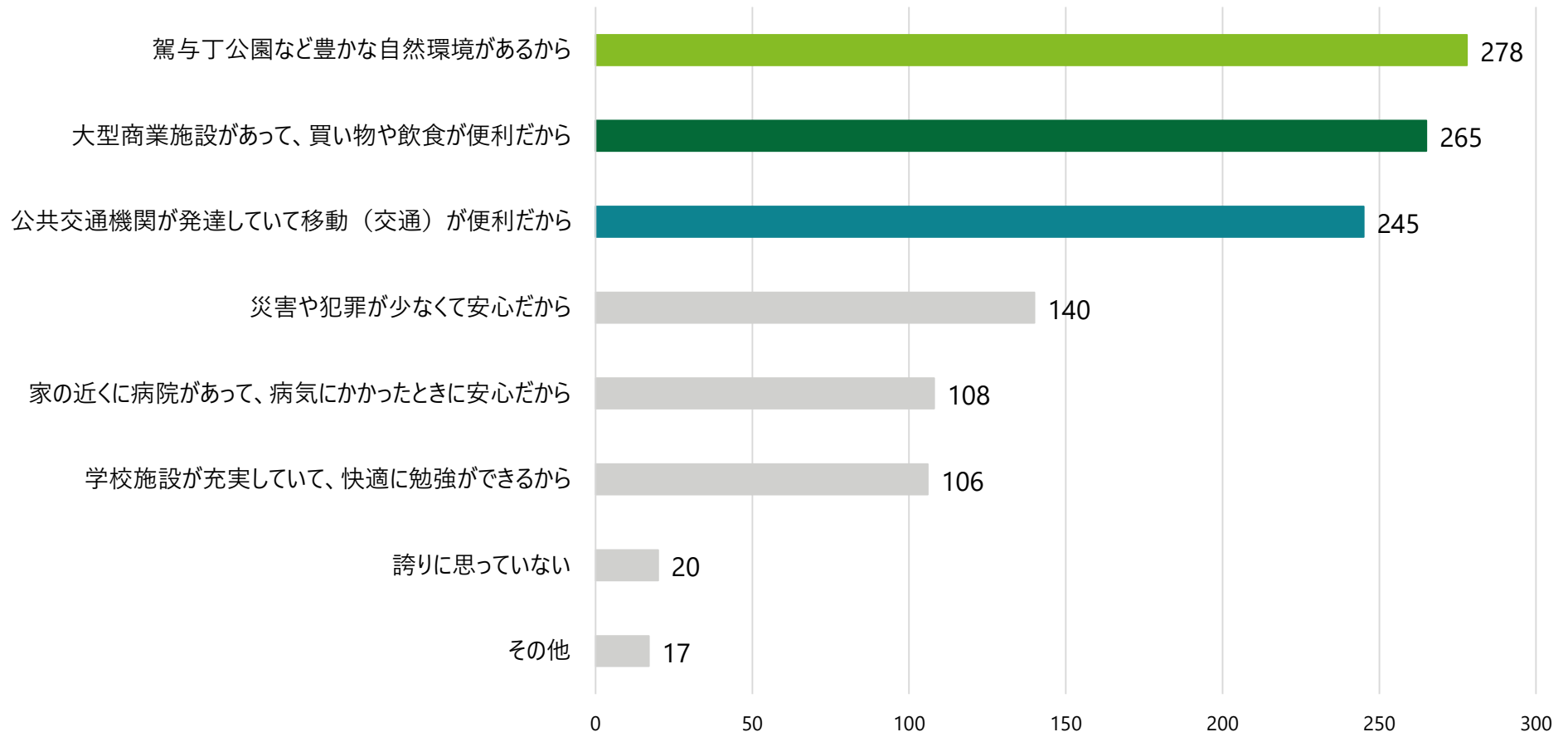
実施概要

調査対象	粕屋中学校及び粕屋東中学校に通う中学生
回答者数	487人（粕屋中学校270人、粕屋東中学校217人）
調査時期	2024年9月
調査方法	Google Formsを利用したオンラインアンケート方式

中学生は、粕屋町について、主に豊かな自然環境があること、移動が便利であること、買い物や飲食が便利であることを誇りに思っています

中学生アンケート結果(1)

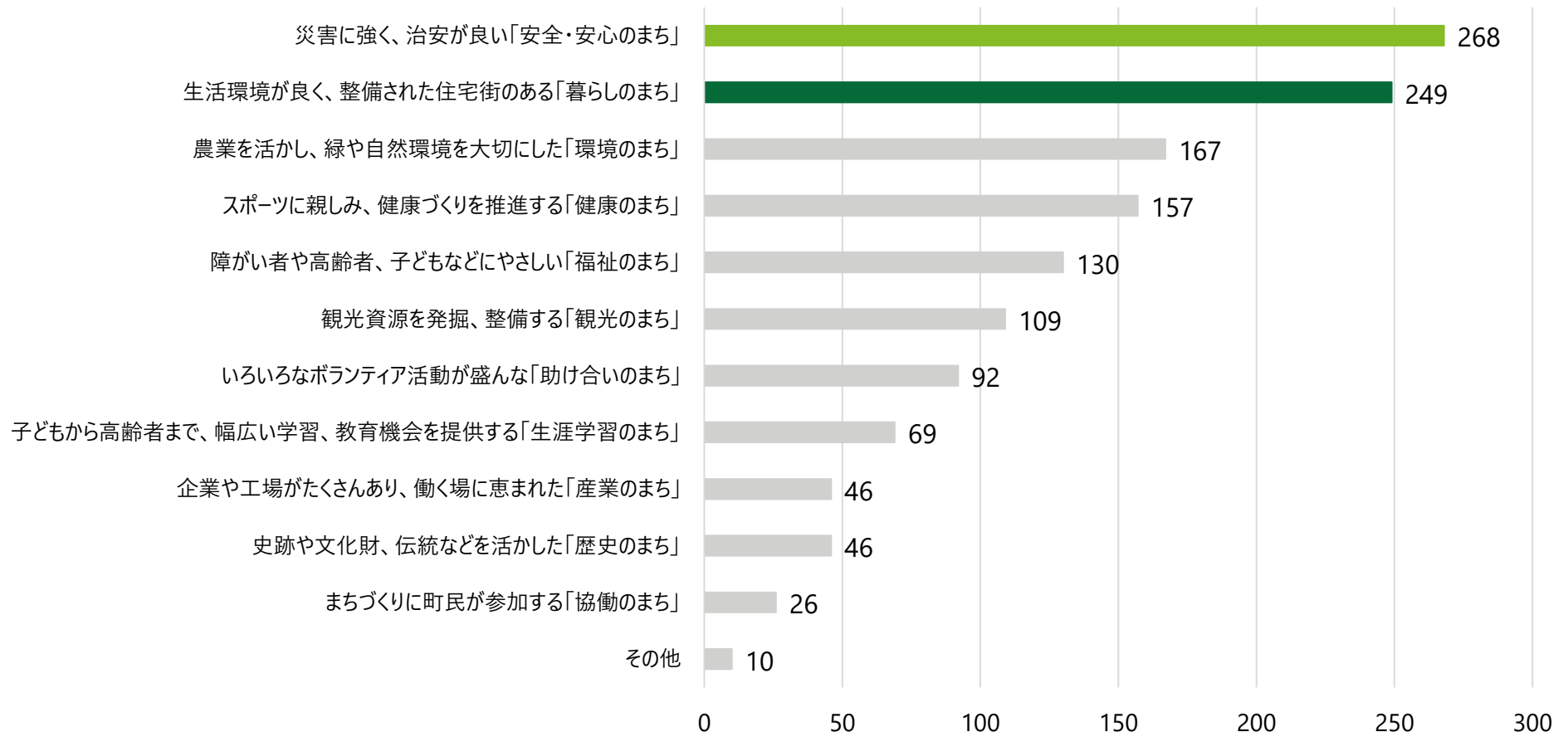
あなたが粕屋町について誇りに思っていること（理由）は何ですか（回答数：1179）



粕屋町の将来像として、「安全・安心のまち」、「暮らしのまち」と回答した件数が合わせて500件以上ありました

中学生アンケート結果(2)

粕屋町に将来どのようなまちになってほしいと思いますか（回答数：1369）



キーワードで抽出したところ、粕屋町の良いところについては「交通の便の良さ」・「自然環境」、悪いところについては「治安面」に対する回答が100件以上ありました

中学生アンケート結果(5)

粕屋町の良いところを教えてください（回答数：487）

1	交通の便が良い キーワード：駅、交通、移動、アクセス、電車	130件
2	自然環境 キーワード：自然、駕与丁公園、緑	109件
3	生活しやすい キーワード：住みやすい、スーパー、コンビニ、イオン	62件
4	人が優しい キーワード：優しい、（人が）あたたかい、親切	25件

粕屋町の悪いところを教えてください（回答数：482）

1	治安面への不安 キーワード：街灯、ゴミ、ポイ捨て、暗い、うるさい...	124件
2	交通安全への不安 キーワード：（歩）道が狭い、信号がない	33件
3	娯楽施設の不足 キーワード：遊ぶ、商業施設、公園、スポーツ...	28件

※「特にない」、「思いつかない」という回答も100件あり

考察

- 「良いところ」について、「粕屋町の誇りに思っていること」で回答の多かった「**自然環境**」、「**移動が便利**」、「**買い物や飲食が便利**」の3項目と近い結果となった。
- 「悪いところ」について、粕屋町の将来像として回答の多かった「**治安が良いまち**」、「**生活環境が良いまち**」に対する課題・現状が回答に表れていた。

中学生に将来も粕屋町で生活してもらうために、治安面の改善、交通安全整備、娯楽施設の充実化について取り組むことが重要であると考えられます

クロス集計でみる傾向

		Q6 あなたは大人になっても、粕屋町に住みたいと思いますか		
		どちらかという引っ越したい	引っ越したい	計
Q8 粕屋町の 悪いところ	治安面への不安 キーワード：街灯、ゴミ、ポイ捨て、暗い、うるさい...	19	20	39
	交通安全への不安 キーワード：(歩)道が狭い、信号がない	10	11	21
	娯楽施設の不足 キーワード：遊ぶ、商業施設、公園、スポーツ...	11	6	17

集計結果

- 大人になった際、引っ越したいと考えている生徒（130名）のうち、60%近くが**治安面への不安**、**交通安全への不安**、**娯楽施設の不足**を粕屋町の悪いところとして回答していた。
 - 上記3項目は、Q8の粕屋町の悪いところとして回答の多かった項目である。
- Q2の粕屋町の将来像として「災害に強く、**治安が良い**安全・安心のまち」と回答した生徒（268名）のうち、32%の生徒（85名）が粕屋町の悪いところとして**治安面への不安**を記述していた。

かすや未来創造カフェ

実施概要

参加対象	福岡県立福岡魁誠高等学校の高校生
参加者数	21人
開催時期	2024年9月-10月（全3回）
実施内容	第1回：まちの未来の姿を示すキャッチフレーズを考える。 第2回：めざすまちの姿を実現するために必要な取組について考える。 第3回：まとめた意見を町長にプレゼンする。

かすや未来創造カフェ News Letter



かすや未来創造プロジェクト 「かすや未来創造カフェ」@福岡県立魁誠高校 を開催しました！

粕屋町では、現在、令和7年度から始まる新たなまちづくりの計画である「第6次粕屋町総合計画」の策定に向けて準備を進めています。町では、アンケート調査やワークショップの実施、審議会での議論等を通じて、多くの方々の声を反映した計画になるよう、取り組んでいます。

この取り組みの一環として、粕屋町にある唯一の高校である福岡県立魁誠高校にて、「かすや未来創造カフェ」を開催しました。全3回にわたって実施したイベントでは、高校生のみなさんが、自分たちの日常生活の気づきの中から、今の粕屋町の良いところや悪いところを分析し、未来の粕屋町への想いを込めたキャッチフレーズを考え、箱田町長に想いを込めたプレゼンテーションを行いました。

今回のニュースレターでは、この「かすや未来創造カフェ」の取り組みの様子をお伝えします！

「かすや未来創造カフェ」とは？

令和6年9月・10月に3回にわたって開催した「かすや未来創造カフェ」は、あたらしい総合計画の策定のために、未来の粕屋町のまちづくりを担う、若い世代のみなさんから意見を収集する目的で行いました。

今回は、魁誠高校のみなさん21名にご参加いただき、放課後の時間を使って、未来の粕屋町について様々な角度から考えました。

【第1回：まちの未来の姿を示すキャッチフレーズを考えよう！】



第1回では、「粕屋町の良いところ・悪いところ」、「未来の粕屋町の姿」を考え、これらを踏まえ、未来の粕屋町への想いを込めた「まちのキャッチフレーズ」を考えました。

【第2回：めざすまちの姿を実現するために必要な取り組みについて考えよう！】

第2回では、第1回で考えたまちのキャッチフレーズを実現するために必要な取り組みを考えました。その後、第3回の町長へのプレゼンに向け、ファシリテーターと一緒に、発表の準備を行いました。



【第3回：みんなの考えを町長にプレゼンしよう！】



各班緊張しながらも、立派にプレゼンを成功させました！

町長からは各班の提案に対し、ねぎらいの言葉と共に、あたたかいコメントをいただきました！

最後は町長と一緒に記念撮影！みなさんにいただいた意見は新しいまちづくりにしっかり生かしてまいります！

キャッチフレーズと併せて、様々な年代の人たちに伝わりやすいデザインもみんなで一緒に考えました！

高校生の考えた「まちの未来の姿を示すキャッチフレーズ」



- 笑顔 = 子どもからお年寄りまで町民全員が笑顔で過ごし、今後もここで住みたいと思ってくれることを表現している。
- 輝く = 街灯などの町の設備的な明るさ、町民の雰囲気明るさがより強くなって欲しいことを表現している。
- ベッドタウン = 仕事や学校から疲れて帰ってきてでも安心して過ごせるようなまちであり続けて欲しいことを表現している。



- 「In everyone's memory」とは・・・
 - ・粕屋町が有名になって「みんなの記憶に残る」ようなまちにしたいという思いを込めた
 - ✓ 海外の人にも知ってほしいというメッセージを英語表記にすることで表現した
- 「粕屋町」とは・・・
 - ・ふりがなをつけることで、「子供から粕屋町を知らない人にまで、粕屋のことを知ってもらう」という思いを込めた



- remember KASUYA
 - ・粕屋がいつでも頭のかたすみにいるような町
- ~帰りたくなる町~
 - ・どこへ行ったとしても粕屋町が落ち着く場所である



- 「かすや万博」とは、かすやにある良いところを集めて、多くの人が集まって、粕屋町について体験する場所のことです。
- 「進み続ける」とは技術力も発展を続けていて、粕屋町の良いところも常に新しくなって、終わりが無いことを示している。



かすや未来創造ワークショップ

実施概要

対象	大学生（福岡女学院大学、九州産業大学）を中心とした、粕屋町のまちづくりに興味がある方全世代
想定参加者数	20人程度
実施日	2024年12月19日18時から（1時間程度）
実施方法	オンライン（Zoom）



未来の粕屋町について 箱田町長と一緒に考えましょう！

かすや未来創造ワークショップ

新たなまちづくりの指針となる「第6次粕屋町総合計画」の策定に向けてオンラインワークショップを開催します。
未来の粕屋町について町長とともにディスカッションしませんか。

令和6年12月19日 木 18時から(1時間程度)

実施方法 オンライン (Web会議システム「Zoom」)

対象 町内外問わず粕屋町のまちづくりに興味がある方

定員 20名程度 (先着順)

申込期間 11月1日 金 12時から11月25日 月 17時まで

詳しくはこちら

右の二次元コードを読み取り、粕屋町HPからご確認ください。



申込方法

右の二次元コードを読み取り、申込フォームからお申込みください。



主催 粕屋町役場 経営政策課

問い合わせ先 092-938-0175